

鈴木涼平

名古屋大学法学部法律政治学科

■滝教育研究所で受講した授業

・高2～高3：トップレベル英語 市位先生

周りが受験勉強を少しずつ初めていたこともあり、苦手科目であった英語を克服したいと思い、部活動との両立が出来る滝研に参加しました。実際の予備校と異なり、少人数であり、見知った顔も多いため、アットホームな雰囲気です。授業にも楽しく参加出来ました。

授業は、学校では中々教わらない実践的な解法や、頻出単語や構文の取り方、最新入試のトレンドを市位先生が詳しく教えてくださいました。旧帝大や、国立医学部等々の二次試験から良質な問題を選んでいるので、上記にある大学を目指す人にはお勧めです。当時の僕は英語が苦手であったため、多少四苦八苦しましたが、徐々に記述力がついてきたと実感することができました。

また市位先生の気さくな人柄で、90分の授業も飽きることなくオンとオフのメリハリがついています。個人的なことになりますが、過去問の添削指導や、伸び悩んだ時の学習相談など様々な面で力をお貸しいただきました。これも大人数が集まる予備校では、中々受けることが難しく、滝研ならではのメリットだと思います。

■滝研の自習室の利用について

主に部活動が終わった後に利用しました。友達と共有スペースで同じ問題を解いたり、雑談をしたりすることが大きなメリットだと思います。

■後輩へのメッセージ

まずはなるべく早く過去問に取り組んで欲しいです。現役生はただでさえやるべき事が多いので、取り組んで損はないです。目安としては、秋の模試までに三年程ぐらいはやれるとベストです。残りは共通が終わった後にやるのがベストだと思います。そして、記述問題はなるべく添削を受けることをお勧めします。

最後に、現高3生はコロナウイルスで様々な行事が中止となり、消化不良の日々を送った人も多いと思います。僕自身もメンタル面で沢山苦労しました。けれども時間は止まってくれません。どんなに苦しくても、成績が上向かなくても、ちゃんと切り替えて進み続けて欲しいです。止まっている時間ほど無駄なものはないです。皆さんの頑張りを期待しています。